

# 研究費申請への AI・データベースの応用

辻 孝憲 先生

元ハーバード大学医学部病理学講座



## 要旨

今回、私自身の北米での体験、そして初めて科研費等の研究費を申請する研究者や応募経験が浅い方へ向けて、具体的な申請書の書き方を紹介します。また、後半では今後主流になるとと思われる生成 AI やデータベースを応用した申請書作成についてもお話します。

## 略歴

- 1985 年 東京歯科大学大学院歯学研究科 修了
- 1985-1987 年 カナダ・トロント大学歯学部
- 1987-1990 年 岡山大学歯学部口腔病理学講座
- 1990-1991 年 フランス・ストラスブール大学医学部 ルイ・パスツール校
- 1991-2000 年 アメリカ・ハーバード大学歯学部口腔病理学講座
- 2000-2010 年 アメリカ・ハーバード大学医学部病理学講座

日時：2025 年 4 月 21 日（月）18:00～19:00

場所：東京歯科大学 水道橋校舎本館 13F 第 2 講義室  
東京都千代田区神田三崎町 2-9-18

対象：大学院生， 歯科医師， 歯科衛生士， 研究者， 学生

共催：ウェルビーイングプロジェクト， 口腔科学研究センター研究推進支援部



Well-being PRJ